

原子力発電所の運営状況

2025年4月3日
関西電力株式会社

当社の原子力発電所における運営状況について、以下のとおりお知らせします。

1. 運転状況について（2025年4月2日現在）

発電所		電気出力 (kW)	運 転 状 況	備 考
美 浜 発 電 所	3号機	82.6万	第28回 定期検査中 2025年3月2日～2025年6月中旬予定	
高 浜 発 電 所	1号機	82.6万	運転中	
	2号機	82.6万	運転中	
	3号機	87.0万	第27回 定期検査中 2025年2月22日～2025年6月下旬予定	
	4号機	87.0万	運転中	
大 飯 発 電 所	3号機	118.0万	運転中	大飯発電所3号機 排気筒ガスモニタの一時的な指示値の上昇 詳細は3（2）のとおり
	4号機	118.0万	運転中	

2. 廃止措置の状況（2025年4月2日現在）

発電所名	廃止措置の状況
美浜1号機	・2次系設備の解体撤去作業中（2018.4.2～） ・原子炉周辺設備の解体撤去作業中（2022.10.24～）
美浜2号機	・2次系設備の解体撤去作業中（2018.3.12～） ・原子炉周辺設備の解体撤去作業中（2022.10.24～）
大飯1号機	・2次系設備の解体撤去作業中（2020.4.1～）
大飯2号機	・2次系設備の解体撤去作業中（2020.4.1～）

3. トラブル情報等について

（1）法令に基づき国に報告する事象（安全協定の異常時報告事象にも該当する事象）
なし

（2）安全協定の異常時報告事象

発電所名	大飯発電所3号機	発生日	2025年2月27日
件名	大飯発電所3号機 排気筒ガスモニタの一時的な指示値の上昇		
事象概要 および 対応等	大飯発電所3号機（定格熱出力一定運転中）において、2025年2月27日12時53分に排気筒ガスモニタ（以下、モニタ）※¹の指示値が上昇（最大値1,191cpm、通常値約480cpm）し、その後13時12分に指示値が通常値まで下がっていることを確認しました。当日は3、4号機廃棄物処理建屋でガスサンプリングラック※²（以下、ラック）取外し工事、4号機の体積制御タンク（以下、VCT）※³でガスサンプリングが実施されていました。 調査の結果、モニタの指示値が上昇した原因は、廃棄物処理建屋のラック取外し時に、十分な隔離ができていなかったため、VCTのガス分析の際、ガスが開放端の養生袋から室内に漏えいし、換気系を通じて3号機排気筒から排出されたものと推定しました。 対策として、再現性確認で漏えい箇所と特定された開放端については、閉止プラグを取り付け、当該箇所から漏えいしないことを確認しました。また、今回の事例および過去の放射性物質の排出に係る事例を題材に社内教育資料をまとめ、工事所管課（美浜・高浜発電所も含む）を対象に系統隔離の重要性と放射性物質の計画外排出に至った場合の重大性について、再認識させる研修を継続的に実施します。加えて、放射性物質を含む設備の取替・改造工事においては、工事所管課の役職者と担当者が一緒に作業計画書を確認します。 ※¹：運転に伴って発生する放射性気体廃棄物を監視するモニタ。大飯3号機の原子炉周辺建屋および、廃棄物処理建屋からの排気を監視している。 ※²：放射性気体廃棄物を排気筒から放出する前に、濃度確認のための試料を採取する装置 ※³：化学体積制御系の設備で、原子炉容器や配管内の一次冷却材の量を調整するためのタンク （2025年2月27日、3月6日お知らせ済み） 以上		

（3）保全品質情報等
なし

以上